



DV・性暴力・虐待に

被害者支援講座

無料

男性が抱える悩み

男性もDVや性暴力の被害に遭うことがあります。また、男性であることに違和のあるトランスジェンダーは、「男らしくない」ということから家族から虐待を受けることがあります。

男性は一人で抱え込んでしまうことがあり、被害者が男性だと軽視されることもあります。

その背景には、「男は強くあるべき」「男は一家の大黒柱」といった固定的なジェンダー観からの偏見や先入観があります。

男性被害者ゆえの苦悩を、心理学と社会学の二つの側面から考えます。



2025

9/24

水

14:00 ~ 15:45

男性性へのとらわれが及ぼす心理的影響

～助けを求めにくい人たち～

講師

一橋大学 学生支援センター 特任准教授 柘植 道子 氏

会場

横浜市健康福祉総合センター 8階 A会議室（桜木町駅 徒歩1分） 定員50名

2025

10/3

金

18:30 ~ 20:00

男性の被害者化とその社会的背景

講師

神奈川大学 経営学部 教授 大庭 絵里 氏

会場

かながわ県民センター 305会議室（横浜駅 西口 徒歩5分） 定員50名

●参加対象者 被害者支援とLGBTQに理解のある方ならどなたでも参加できます。（性別は問いません）

お申込み・お問合せは、
電話またはHPから！

【主催】

(認定)特定非営利活動法人SHIP

TEL. 045-306-6769

<https://ship.or.jp/course2025/>